

# VIGOROUS

16 回生年次通信 第 2 号 平成 29 年 5 月 8 日 発行

## 考査まであと 2 週間

ゴールデンウィークが終わりました。十分、気分転換はできましたか。

さて、皆さんが入学してから 1 カ月が経ちました。最初の緊張がほぐれ、疲れを感じたり気が緩んだりしがちな時期ですが、一方で、2 週間後には前期中間考査が控えています。「しっかり勉強を」と言いたいところですが、体調を崩しては何もいい準備ができません。まずは、心と体の健康に気を配り、睡眠や食事の時間を確保するなど規則的な生活習慣を維持すること、また、集中する時とリラックスする時の切り替えをしっかりすることを心がけてください。無理のない計画で着実にテスト勉強を進めてほしいと思います。

## オリエンテーション合宿を振り返って

オリエンテーション合宿の感想文を紹介します。また、皆さんに回答してもらったアンケート結果を裏面に掲載します。この時に学んだこと、考えたことを大切に、日々の生活の中で実践していきましょう。



■今回の合宿で学んだことは、クラスの雰囲気の大切さです。1 組はどの行事にも自分から取り組むことができました。合唱コンクールでは入賞することはできなかったけれど、クラス全体が 1 位を取りたいという気持ちで取り組んだ結果が声の大きさに繋がったと思います。3 位になれた綱引きも同じです。何か一つでも目標を立ててみんなで行き届くことが大切なんだと思いました。

また、探究活動では聞き手を引き込む発表が多くみられて、今後の探究活動の参考にしようと思いました。私たちの班も、最初はコミュニケーションが取れていなかったけれど、徐々に意見を出し合い、最後には満足のいく発表ができました。

■オリ合宿は「楽しむものじゃない」とはじめ言われた時は最悪だと思ったけれど、終わった時に

その言葉の意味がよく分かりました。オリ合宿は、高校生になるものだと。高校に行くだけが高校生じゃないと。ちゃんと行動などで高校生にならなければいけないということが一番に学びました。

勉強については、「入学してからの 3 か月がとくに大切だ」と言われている意味がさらに分かりました。“今”できないことを“後でやる”にしてしまうと、今のうちに頑張ることよりも、もっと大変になってしまうことが分かりました。このオリ合宿でたくさんのことを学んだので、日々の学校生活に生かしていき“高校生”になりたいと思いました。

■私は、祥雲館にいる人には人としての魅力があると感じました。2 泊 3 日という間、普段の生活よりも深くたくさんの人と関わりました。辛いことがあったとしてもネガティブな考えはせず、全てポジティブに考えて楽しんでいる生徒の姿をよく見ました。先生も、いろんなことに全力を尽くしていて、生徒のことを考えていて、本当の子供のように生徒のことを見ているんだなと感じました。私は祥雲館にいる人のことを尊敬しています。私も立派な祥雲生となれるように努力していきます。怒られたり辛いこともたくさんあったけれど、「辛い、しんどい」と思うより、「面白い、楽しい」と思う気持ちの方が大きかったです。これからはしんどいこと、辛いことはたくさんあると思います。しかし、このオリエンテーション合宿のように乗り越えていきます。辛いことも楽しくできるようにしていきます。



■思い出が本当にたくさんできました。合宿に行く前と後とで自分自身も周りの友達もいい意味で変わったと思います。何もかも初めてで、それなりに緊張や不安もありました。しかし友達と少しずつ言葉を交わし、気持ちを伝え合うことで、多くの共通点を発見できました。共感する喜びや同じ時間を過ごして楽しいと思える喜びを味わえました。きっと教室の雰囲気もこの先どんどん温かく明るくなっていくだろうと思います。

個人的に一番楽しんだのは部屋やバスでの時間です。悩みや本音など、誰かに聞いてほしいと思っていることを交換し合えたからです。そういう何気ない瞬間が積み重なって“友達”になっていくのだろうと思いました。これからの毎日大切にしていきたいです。

■オリエンテーション合宿を終えて、クラスの絆が深まったと思います。合唱コンクールに向けて、皆が良い校歌にするためにアイデアを出し合いました。先生と 40 人の力が合わさって合唱コンクールは成功し、3 位がとれたのだと思います。また飯盒炊さんでは 10 人がそれぞれ役割分担してテキパキ行動しました。カレールーを落としたり、ご飯の中に炭が入ったりするアクシデントがありましたがそれも良い思い出です。とてもおいしいカレーが出来上がりました。

オリエンテーション合宿は2泊3日でしたが、本当に短く感じました。みんなの性格を知ることができて、もっとこれから仲良くなれる気がします。また、勉強面でもどのように授業を受ければよいのか、予習・復習の仕方などわかりやすく先生方から教えていただいたので今後の学習に生かそうと思います。



■今回のオリエンテーション合宿で得られたことは大きく分けて2つあります。まず1つ目は団結力です。オリ合宿に行く前から、私のクラスは仲の良いクラスだと思っていましたが、ただ仲が良いだけで協力することができるのかどうか少し不安に思っていました。目標に向かって、寄り道をせずに進むことができるのかと思っていました。でも、今回合唱コンクールの練習をしてみても、「そうじゃないんだな」と実感しました。仲

が良いからこそ、お互いに指摘しあって、褒めあって、とてもいい雰囲気を取り組めたと思います。クラスは仲が良いだけでなく、言わなければならないことはきちんと言い合えるととてもとても団結力のあるクラスだと思いました。

2つ目は高校生としての自覚です。2日目の朝、集まるのが遅かったり、声が小さかったりして怒られてしまいました。その時はそんなに悪くないのではと思ってしていました。多分私は中学生の気分が抜けきっていなかったんだと思います。少しぐらい遅れても、少しぐらい話しても、私一人ならいいのでは。そんな考えが私の中にはありました。でもそれはすごく甘ったれた考えなのだ、今回身をもって知りました。いつまでもずっと中学生気分ではいけないのだと、私はもう高校生になったんだという自覚をもって、日々行動していかなくちゃならないのだと思いました。人から言われてから行動するのでは遅いので、自分は次に何をすべきなのか、しっかりと日々考えていきます。今回のオリエンテーション合宿で学んだことを学校生活で活かしていきます。

(数字は%)

